

コロナの時代における ともに学ぶ 共生社会を目指して

社会教育の実践を通じた
コミュニティの可能性

SAVE
THE
DATE

主催：北海道教育委員会／文部科学省
協力：医療法人稲生会

第2回 共に学び、生きる共生社会コンファレンス in 北海道

2021年2月6日(土)
10:00~16:00

オンライン開催



お問い合わせ先
医療法人稲生会 電話：011-685-2799
北海道教育庁生涯学習推進局生涯学習課 電話：011-204-5744

第1部 開会行事・シンポジウム (10:00~12:00)

つつ突入したコロナの時代において

ある意味で同じ困難を共有しつつ

共生社会の実現が謳われているいま、この社会のあらゆる構成員が「ともに学ぶこと」から始めるとしたら、
「ともに学ぶコミュニティ」とは。そして「ともに学ぶ方法論」とは。その可能性をともに探究します。

向谷地 生良 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科 教授)

宮崎 隆志 氏 (北海道大学大学院 教育学研究院 教授)

堀田 聡子 氏 (慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科 教授)

熊谷 晋一郎 氏 (東京大学先端科学技術研究センター 准教授)

コーディネーター／土畠 智幸 氏 (医療法人稲生会 理事長)

休憩 (12:05~13:05)

Café Saboccha 12:05~13:05

新しい学びで頭がいっぱいになったら、リラックスしながら動画を見たり、
オンライン活動の体験をしたり、自由な空間で一息つきませんか？

第2部 分科会 (13:10~15:10)

第一分科会

コロナの時代に
語り合おう

ともに生きる地域コミュニティについて
～障害があってもなくても～

障害のあるなしにかかわらず、人と
人とのつながり方が変わりつつあ
るコロナ時代。みらいの担い手の
学生とともに新たな地域コミュニ
ティの「かたち」を考えます！

第二分科会

コロナの時代に
企画してみよう

障害のあるひとないひと
いっしょに楽しむイベントってどんなもの？

様々な「障害」の疑似体験やコロ
ナ時代におけるイベントの企画を
通して、障害があってもなくても
「楽しむ」って何かを深掘りして
考えます。

第三分科会

コロナの時代に
みんなが抱える
モヤモヤをワクワクへ

～障害の種別を超えたその先に～

「もやわくカードゲーム@オンラ
イン」で遊べます。それぞれが抱
える「もやもや」「わくわく」を
組み合わせ、みんなですっきり
しちゃいましょう！

第3部 まとめ (15:15~16:00)

第1部(抽象的概念)から第2部(多種多様な具体的実践例)を通じて得られたたくさんの「学び」を持ち寄って、
私たちのみらいが指し示す方向性を共有します。

共に学び、生きる共生社会コンファレンス in北海道 参加申込書

医療法人稲生会 事務局 行 (担当: 松井、宮田)
FAX: 011-685-2798
Mail: toseikai@kjnet.onmicrosoft.com

QRコードをご利用ください

申込締切 2021年1月27日(水)

メール



Forms



**ファックスまたはメール
Googleフォームでお申し込みください。**

ご記入いただいた個人情報は本コンファレンス以外の目的で使用
することはありません。

フリガナ お名前			ご所属 (職名)	都道 府県	市区 町村
ご連絡先	電話:		MAIL:		
資料郵送先 ご住所					
分科会	第1希望			第2希望	
備考欄					

- お名前、ご所属、ご連絡先を記入してください。
- zoomのID・パスコードは事務局よりメールで送信いたします。アドレスは必ず正確にご記入ください。
- 特別な配慮等を必要とされる方は備考欄にご記入ください。
- 分科会については、下記の①～③の中から第1希望から第2希望まで必ずご記入ください。
なお、ご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

① 第一分科会

② 第二分科会

③ 第三分科会

お問合せ先

コンファレンス開催事務局「医療法人稲生会」

住所: 札幌市手稲区前田4条14丁目3番10号 電話: 011-685-2799
Mail: toseikai@kjnet.onmicrosoft.com

コンファレンスは、zoom ミーティング・ウェビナーを使用して開催します。
使用方法等、ご質問があれば事務局までお問い合わせください。